

からだ 向き合う

「あなたのかかりつけ医は いますか？」



笠間市立病院 看護師

えびさわ もえの
海老澤 萌乃

あなたやあなたの家族の体調が悪いとき、「どの病院を受診すれば良いのだろう」と迷った経験はありませんか。

身体の違和感や心配ごとがあっても、病院に行かずにそのまま様子を見る、我慢してしまう方がいます。病状が悪化してからでは、有効的な治療が難しくなることがあります。普段から気軽に相談できるように、かかりつけ医を持つておくことが大切です。

では、かかりつけ医とは、なんでしょう。かかりつけ医とは、日頃から健康について相談でき、継続して診療を受けられる医師や医療機関のことです。クリニックや診療所の場合もあれば、病院の場合もあります。

かかりつけ医の役割としては、患者さんの日々の健康管理や持病の治療を行います。身体の変化を長期的にみているので異変に気がつきやすいです。病気や症状によっては、より専門的な検査や治療が必要になることがあります。その際、かかりつけ医は適切な医療機関へ紹介状を作成し、スムーズに治療が受けられるよう支援します。紹介状とは、病状やこれまでの治療内容、検査結果を次に受診する医療機関へ伝えるための書類です。患者さんを安心して次の医療につなぐためのバトンなのです。

そのバトンを受け取り、手術や緊急性の高い、もしくは専門的な治療を担うのが大きな病院の役割です。このように必要に応じて専門的な検査や

治療を行う医療機関と連携し、適切な医療につなげる医療リレーの第一走者が、かかりつけ医です。では、どのような、かかりつけ医を選べば良いのか確認しましょう。

- ・受診しやすいように、通いやすい場所にあること
- ・持病や健康状態を継続してみてもらえること
- ・相談しやすい医師やスタッフであること
- ・必要に応じて専門の医療機関に紹介してくれること

・診療時間が自分の生活に合っていること
かかりつけ医は、体調を崩したときだけでなく、病気の予防や早期発見にもつながります。病気になる前から探すのではなく、元気なうちから見つけておくと安心です。

地域のクリニックや病院には、それぞれの得意とする役割があります。普段から相談できる、かかりつけ医を持つことで、必要な医療につながりやすくなります。ぜひこの機会にあなたのかかりつけ医をみつめましょう。



問 市立病院 TEL.0296-77-0034



かさま健活スタイル



10月の強化項目

受けよう！
『がん検診』



月ごとの強化項目を取り入れて
自分のこことからだにちょっといい健康づくり

検診の受け忘れはありませんか？
年に1回はがん検診を受けましょう。

問 健康医療政策課 TEL.0296-77-9145